
 学 会 記 事

第7回新潟てんかん懇話会

期 日 昭和60年11月16日(土)

場 所 有壬記念館

1. 痙攣発作と多彩な精神症状を呈した
Chorea-acanthocytosis の一例長谷川まこと・内藤 明彦 (新潟大学精神科)
有田 忠司・宮村 友子塚田 浩治 (新潟大学医療短
期大学部)梶 鎮夫 (国立療養所寺泊
病院)

1967年に Estes ら、さらに翌年に Levine らが New England 出身の一家系に有棘赤血球症と多彩な神経症状の出現を認め記載した。それが chorea-acanthocytosis (以下 C-A) の最初の報告であり、以来、内外で C-A の症例報告が続いているが、我々は今回、痙攣発作で初発し、多彩な精神神経症状を呈し、次第に痴呆化傾向を示している症例を経験したので報告した。

症例は45歳の女性である。両親はいとこ結婚で、父親は晩年うつ状態で精神病院に入院したことがある。31歳全般性強直間代発作で初発した。その後些細な事で泣いたり、自殺企図があったりした。痙攣発作が繰り返して起きたため、新大病院神経内科に入院した。入院中、病棟内を無目的に徘徊したり、攻撃的に物を投げたり、わざとらしくバタンと倒れたりした。当初の脳波記録で前頭部優位にデルタ波が群発しており、脳腫瘍などの脳器質疾患を除外診断するために種々の検査を施行したが、特に異常は認めなかった。てんかん、或いはてんかん精神病が疑われて新大病院精神科に転科した。その頃、口唇に自咬傷がみられた。また一過性に上下肢に舞踏病様の不随意運動が出現した。転科後、精神神経症状は一時安定し退院したが、35歳で全般性の強直発作重積状態で緊急入院となった。その後、火が見える幻視、体が熱くなるという体感幻覚、罪業・関係妄想などが出現した。感情易変的で、演技的な態度も目立った。

以後、時に舌ジスキネジア、頸・軀幹の舞踏病様運動、下肢のアテトーゼなどの不随意運動が出現した。精神症状も目まぐるしく変化し、寡黙減動状態から急に多弁になったり、他患に物を投げたりした。全般性の痙攣

発作や失立発作も認めた。自咬や、額を柱に打ちつける自傷行為も認められた。症状は一進一退で、入院、退院を繰り返したが、全体としては悪化進行していく印象であった。38歳で M 病院に転院となったが、40歳頃から歩行の不安定、言語不明瞭化、強迫泣、流涎、水鳥様嚙下現象などがみられるようになってきた。不随意運動も持続的になった。知的活動面でも全般的な緩慢化、不活発化が強まり、痴呆症状があるとみなされた。その痴呆は Alzheimer 病などの皮質性痴呆と異なり、皮質下痴呆の概念にあてはまるものと考えられた。

42歳時に末梢血中に棘赤血球が確認され、最終的に C-A の診断がなされた。頭部 CT では両側尾状核の萎縮を示唆する所見がみられた。

2. 頭部 CT 検査時に経験した contrast
media-associated seizure恩田 清・渡辺 明良 (新潟大学脳研究所)
武田 憲夫・田中 隆一 (脳神経外科)

頭部 CT 検査において造影剤投与中または直後に痙攣発作を見ることがある。1977年 Lozito は5例の転移性脳腫瘍患者に生じた痙攣発作が造影剤により誘発された可能性を指摘した。今日この痙攣発作は“contrast media-associated seizure”として一般に認識されつつある。

我々は昭和51年2月より昭和60年3月までに頭部 CE-CT 検査を12,479件を施行した。疾患別内訳はグリオーマ:2,381, 転移性脳腫瘍:853, 他の頭蓋内腫瘍:2,439, 脳血管障害:2,729, てんかん:903, その他:3,174, である。この内 CE-CT 実施中または直後に痙攣発作が生じた件数は5例, 10回(0.08%)であり、悪性グリオーマ2例3回, 転移性脳腫瘍2例5回, 脈管内皮腫1例2回であった。この5例は5~16回目の CE-CT で初めて痙攣発作を起こし、その後の検査でも時に同様の発作を見る例が殆どであった。

Contrast media-associated seizure については Lozito (1977), Scott (1980), Pagani (1983, 1984) の報告があり、特徴として ① 転移性脳腫瘍, グリオーマで頻度が高い, ② 過去に前記疾患により又は造影剤投与により痙攣発作を起こした, 腫瘍に対し治療が施された, 等が risk factor になる。③ 造影剤の量, 種類, 及び CT 像等は関係が少ない。④ diphenylhydantoin では予防ができず, diazepam が有効である, などが挙げられている。我々の経験でも同様の傾向があるように感じられたが、今回の調査では初回の CE-CT 検